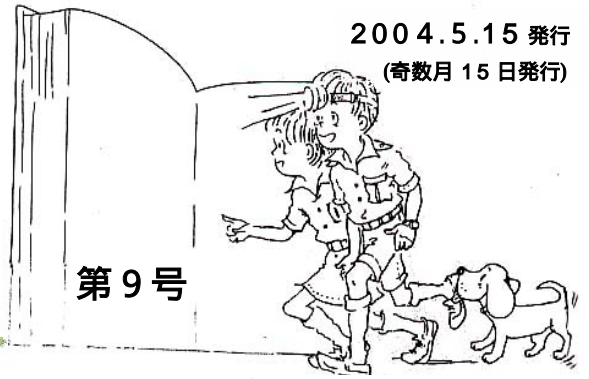


# にのみやまちとしょかん 図書館だより

第9号



若葉がまぶしい季節です。戸外で目を閉じ、風を体中で感じてみると、自然に気持ちがゆったりとしていきます。そこで大きく深呼吸…。心と体のために、緑の中でリフレッシュしましょう！

## 特集 本の並びかた

今回は二宮町図書館の本の並びかたについての特集です。2階の一般書について説明します。

図書館の本には、背にラベル(シール)が貼ってあります。そのラベルに書いてある数字や記号は、本の内容をあらわしています。この記号を請求記号といいます。

「751ピ」というラベルがついている『簡単な陶芸』という本を例にとって見てみましょう。

### 請求記号のしくみ

**請求記号のしくみ**

ラベルはここに貼ってあります。

まずは先頭の数字。全ての本は大きく10の分類に分けられています。この本は芸術の分類なので「7」類。

二桁めの数字。芸術の分類のなかでさらに10に分けられます。ここでは工芸なので「75」。

三桁めの数字。さらに細かく分かれ、工芸のなかでも陶磁工芸なので「751」。

カタカナは、基本的には著者の頭文字についています。

71:彫刻  
72:絵画・書道  
73:版画  
74:写真・印刷  
75:工芸  
76:音楽・舞踏  
77:演劇・映画  
78:スポーツ・体育  
79:語芸・娯楽

750 工芸  
751:陶磁工芸  
752:漆工芸  
753:染織工芸  
754:木竹工芸  
755:宝石・象牙・皮革工芸  
756:金工芸  
757:デザイン・装飾美術  
758:美術家具  
759:人形・玩具

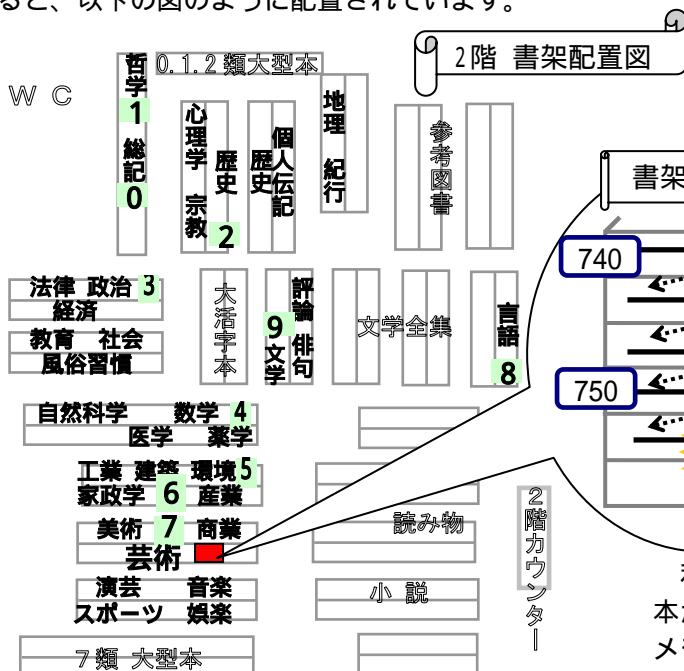
このように、内容によって分けることを分類といいます。日本の多くの図書館では、日本十進分類法(N.D.C)という分類のきまりを採用しており、二宮町図書館でも原則として使用しています。

### 書架配置のしくみ

図書館の本は、上記のようにしてつけられた請求記号の順に並んでいます。そのため、分類ごとにいつでもきちんと本を並べることができます。2階の書架は、おおまかな分類で見ると、以下の図のように配置されています。

### 並び方のしくみ

本は書架に向かって左から右へ、数字の小さい順に並んでいます。ひとつの棚の上から下へ、仕切りにぶつかると、すぐ下の段の左から右へ行って、下まできたら次の棚に移ります。(ただし一番下の棚は、大きめの本を集めてあることが多いので、数字が飛んでいる場合があります)・・・というわけで、『簡単な陶芸』という本は、この場所に並んでいるのです。



資料検索 1ページ 1/2

書名 : 簡単な陶芸—基本的な技法の演習—  
著者名 : サラ・ピーチ著 ジェラルド・クリス  
出版社 : 東京 グラフィック社  
出版年月 : 1999. 1  
価格 : 2800円  
ページ数 : 143p  
大きさ : 23×23cm  
ISBN : 4-7661-1080-3  
件名 : 陶磁器  
NDC9 : 751  
NDC8 : 751

図書館に1冊あります。  
二宮町図書館の「7類」芸術【書架9-10】に在庫し、資料の請求記号「751ピ」資料ID:110282605

利用者端末で検索をした場合、本がどの分野の棚にあるかまで表示されるので、この請求記号をメモしておけば、本場所がすぐにわかります。

# 展示テーブルから

今回は、図書館文学講座「直木三十五ゆかりの地を訪ねて 横浜文学散歩」のテーマにそって、直木三十五・直木賞の作品を中心に、大衆文学の流れ、横浜市杉田・富岡方面の文学関連図書を展示しました。

直木三十五（1891～1934）は大阪生まれ。44才で病没。文芸春秋社社長だった菊池寛が、彼への友情と早世を悼んで昭和10年に直木賞が芥川賞と共に制定されました。今回取り上げる一冊は『日本剣豪列伝』（直木三十五著／大東出版社／才）です。戦前の出版ですが、日本の武道者の剣法、精神、武道の本質が短編の中にまとめられています。

画像なし

## 資料紹介

### 図書資料

『空のかあさま - 現代仮名づかい版 - 上・下  
（金子みすゞ童謡全集 3・4）』  
（金子みすゞ著／JULA 出版局／911.5カ）

画像なし

大正末期から昭和の初期にかけてすぐれた童謡詩を発表し、西條八十から「若い童謡詩人の中の巨星」とまで称賛されながら、昭和5（1930）年26歳の若さで世を去った金子みすゞ。昨年生誕百年を迎えています。

この『空のかあさま』を含む『金子みすゞ童謡全集 1～6』は、金子みすゞが死の直前、弟正祐に託した3冊の手書きの手帳「美しい町」「空のかあさま」「さみしい王女」を底本とし、新漢字、新仮名遣いに改め、それぞれ上下2冊の全6冊にまとめたものです。遺稿手帳に書かれたすべての作品を収録し、作品の配列も手帳どおりになっています。

森川百合子さんの装画で、児童にも読めるかわいらしい本です。

## 平成15年度 ベスト リーダー

（昨年一年間で、貸出回数が多かったもののベスト5です）

### 【一般書】

- 第1位 模倣犯（上）／宮部みゆき
- 第2位 模倣犯（下）／宮部みゆき
- 第3位 生きかた上手／日野原重明
- 第4位 老いてこそ人生／石原慎太郎
- 第5位 ブラック・ジャック 1／手塚治虫

### 【児童書】

- 第1位 かいけつゾロリつかまる！！  
" ミッケ！
- 第2位 ミッケ！ 2 びっくりハウス  
" ミッケ！ 3 クリスマス  
" ミッケ！ 5 ファンタジー
- 第3位 ハリーポッターと秘密の部屋
- 第4位 ハリーポッターとアズカバンの囚人
- 第5位 ハリーポッターと炎のゴブレット 上

### 【AV・CD・カセットテープ】

- 第1位 青春の歌姫たち Vol.1
- 第2位 青春の歌姫たち Vol.2
- 第3位 不滅の映画音楽 -Screen music deluxe-
- 第4位 珠玉のスタンダード／リチャード・クルイダマン  
" 志ん朝復活 -色は匂へと散りぬるを- ぼ  
" プレミアム・ベスト -落語CD-BOX 芸歴  
五十周年記念作品 -第1巻／立川談志口演

### 【AV・ビデオ・DVD】

- 第1位 ブリット・オルロフのきかんしゃトーマス  
トーマスとパーシーとせきたん
- 第2位 新きかんしゃトーマス -シリーズ2- 6  
" ブリット・オルロフのきかんしゃトーマス  
ゆうれいきかんしゃ
- 第3位 新きかんしゃトーマス -シリーズ2- 3
- 第4位 新きかんしゃトーマス -シリーズ2- 2
- 第5位 ブリット・オルロフのきかんしゃトーマス4  
トーマスとパーティーのきょうそう

### 映像 DVD

#### 『夢のチョコレート工場』（字幕）

（ワーナー・ホーム・ビデオ／778.21）

画像なし

ロアルド・ダール原作『チョコレート工場の秘密』（評論社／ゲル）が楽しいミュージカルになってDVDで登場。1971年に劇場公開され、ファミリー映画の古典として今なお親しまれている映画です。

子どもと一緒にハラハラドキドキしてみませんか。思わず吹き出してしまう楽しいシーンがいっぱい。・・・消えた子どもたちの後日談は、本でお楽しみください。

### 録音 CD

#### 『ベスト』

（小原孝ピアノ／東芝EMI／260才）

画像なし

小原孝はクラシックのみならず、J-POP、演歌、童謡、ミュージカルなど、幅広いジャンルの曲を弾くピアニスト。このCDは、1994年から2002年に発表したアルバムからの選曲に、新録音曲を加えたベスト・アルバムです。収録曲は、「ノクターン遺作嬰八短調」、「世界に一つだけの花」、「川の流れのように」、「赤とんぼ」、「ウエストサイド物語」など、実に多彩です。

「ピアノが歌っている」という表現がぴったりの、美しい音色と編曲をお楽しみください。

# 平成16年度 主な図書館事業

## 資料購入費

図書・AV 約1,700万円  
(年鑑、白書等含む)

新聞・雑誌 約 330万円

団体貸出サービス 年4回 4ヶ所巡回

図書館協議会 年3回

雑誌リサイクルコーナー 毎月(年12回)

図書館だよりの発行 年6回

二宮ゆかりの人物調査(15年度に引き続き)

## 子ども向け行事

わらべうたであそぼう(毎月)

おはなし会 ちいちゃいおはなし会(毎月)

おまけのおはなし会(毎月)

おはなし会とおりがみあそび(毎月)

人形劇(年1回)

## 大人向け行事

図書館講座 文学講座(文学散歩)(5月)

図書館ボランティア養成講座(朗読・録音ボランティア)  
(開催日未定)

映画会(2月)

## 【児童書】

- 第1位 13歳のハローワーク
- 第2位 ダレン・シャン 9 夜明けの覇者
- 第3位 ミッケ! 8 がっこう
- 第4位 指輪物語 1 新版 旅の仲間 上
- 第5位 ダレン・シャン外伝
- " ダレン・シャン 7 黄昏のハンター
- " かいけつゾロリあついで! ラーメンたいけつ
- " デルトラ・クエスト 1 沈黙の森
- " デルトラ・クエスト 2 嘆きの湖

ベストオーダー  
2004年  
3月~4月

この期間に予約が多かった本です

## 【一般書】

- 第1位 蹴りたい背中/綿矢りさ
- 第2位 世界の中心で、愛をさけぶ/片山恭一
- " 残虐記/桐野夏生
- 第3位 負け犬の遠吠え/酒井順子
- 第4位 蛇にピアス/金原ひとみ
- 第5位 イタリア幻想曲 - 貴賓室の怪人 2 / 内田康夫
- " 銀行箒城/新堂冬樹
- " 幻夜/東野圭吾
- " 砂の器 - 長編推理小説 - / 松本清張
- " バカの壁/養老孟司
- " 冬のソナタ 上・下/キムウニ

## 二宮ゆかりの人物

林 芙美子(はやし ふみこ)

「二宮の駅に着いたのは十一時頃であった。長い野天のホームを、悠一は元気に歩いた。(中略)陸橋を渡って、駅の前へ出ると、国道への曲り角に、氷の旗を出した古ぼけた家がある。地図のとおり、その家を右に曲って、行くと、急に晴々と展けた国道に出た。」

これは『うず潮』(林芙美子著/新潮社/1948)の一節で、二宮駅に降りたった主人公が息子と相模保育所へ行くまでの描写である。この他にも草葺屋根、背の曲がった松並木、橋、火の見等々終戦直後の二宮の様子が書かれており、訪ねて行った相模保育所では「広い芝生を越して亭々とそびえた松の樹間に、水色に反射した広い相模の海が見えた。千代子はあまりの美しさにそこへ立ちどまった」(同上)と感動している。

『放浪記』で有名な林芙美子(1903~1951)は、山口県下関市で生まれた。『放浪記』の冒頭で「私は宿命的に放浪者である。私は古里を持たない」とあるように、幼い頃から母親と養父が行商をしていた関係で方々の木賃宿を泊まり歩いていた。

この『うず潮』は昭和22年8月1日から11月24日まで毎日新聞に連載された戦後初の長編小説で、若く美しい幼子をかかえた戦争未亡人が、終戦直後の絶望の中で何とんでも生きなければというけなげさが、多くの共感をよんだ。昭和39年にはNHKの朝の連続ドラマとして林芙美子の生涯が「うず潮」のタイトルで一年間放映された。

ここに出てくる「相模保育所」とは、昭和20年6月に軍事保護院相模保育所として発足し幾多の変遷を経て昭和40年4月1日国立小児病院の開設に伴い二宮分院となり、病院内にゼンソク児童のための養護教室が開かれた。この国立小児病院二宮分院は平成14年2月末に、多くの人々が存続を願う中、統廃合により秦野市の国立療養所へ移転となった。現在建物は取り壊されてしまったが、分院跡地は二宮町で購入していく予定で、子育て支援施設など有効に利用できるよう検討がすすめられている。



「うず潮」を連載していた毎日新聞。挿絵は保育所(分院)の様子

参考資料 『現代の文学 17 林芙美子集』(河出書房新社/1965) / 『日本の文学 51 放浪記』(ほるぶ出版/1986/918:51) / 『新潮日本文学アルバム 34 林芙美子』(新潮社/1986/910.2:34) / 『林芙美子の生涯』(大和書房/1965) / 『国文学解釈と鑑賞』1998年2月号 801 / 『勤労にのみや』(NF5) / 『神奈川 文学その風景 2』(かまくら春秋社/1991/K10W02) / 『二宮町郷土誌』(二宮町教育委員会/1972/NB1) / 『タウンニュース』(2003.7.25号 No.497) / 『にのみや議会だより』110号

# お知らせ・お願い

4月よりAV資料のリストが更新されました

くまのクッキーの洋服が寄贈されました(3/18)

図書館をたのしむ会・二宮のグループ、ピノキオさんの手作りです。

新着図書リストを作成しました(5/5~)

毎月5日に、前月分の新しく入った本のリストを新着図書の棚に置きます(複写可)

パソコンの電源使用ができるようになりました(4/6~)

2階学習コーナー内のパソコン利用席の1席で実施しています。  
2階カウンターでお申し込みください。使用時間は2時間です。

新しい雑誌が入りました

『ちいさなかがくのとも』 児童の雑誌コーナーです。

# 利用者の声 Q&A

Q:「以前、展示テーブルで見かけた本を借りたいのですが？」

A:一般の展示(エントランス)、児童の展示、共に4月より展示されている本のリストを展示テーブルに置いています。ご自由にご覧ください。

過去のものをご覧になりたい方は、カウンターでおたずねください(複写可)。展示テーブルの本は貸出できません。貸出中の場合は予約してください。

## 平成16年度 図書館文学講座 ~直木三十五 ゆかりの地を訪ねて 横浜文学散歩~

### 第1回 (文学講座)

月日 5月22日(土)  
時間 9:30~11:45  
場所 ラディアン  
内容 直木三十五の世界  
太平記に見る青砥  
藤網・その他

### 第2回 (文学散歩)

月日 5月29日(土)  
時間 8:30~15:00  
場所 横浜市内(杉田・富岡  
方面)の散策 [東漸寺、  
青砥山、長昌寺、直木  
三十五文学碑、他]

講師 島津勝昭氏(文芸評論家)  
募集人数 25人(両日とも参加できる方、先着順)  
参加費 無料。ただし交通費、昼食代等は実費。  
申し込み方法 5月1日(土)9:30より  
カウンター・電話にて受付。

# 行事

くわしくはお問い合わせください。

### ちいちゃいおはなし会

5月19日(水)  
6月9日(水)  
7月14日(水)

### おまけのおはなし会 おはなし会とおりがみあそび

5月15日(土)  
6月19日(土)  
7月17日(土)

### わらべうたであそぼう!

5月21日(金)  
6月18日(金)  
7月16日(金)

### 雑誌のリサイクル コーナー

5月23日(日)  
6月27日(日)  
7月25日(日)

# 展示テーマ

4月

- 一般 / 『中国歴史小説を楽しもう!』
- 一般特設 / 『<sup>さきさわめくむ</sup>鷺沢萌さんをしのんで』  
/ 『<sup>よこやまみつてる</sup>横山光輝さんをしのんで』
- 児童 / 『ともだち』
- AV / 『中国音楽の調べ』

5月

- 一般 / 『横浜文学散歩 直木三十五と  
直木賞作品そのほかー』
- 児童 / 『はらっぱ』

# 編集後記

アテネオリンピックも近づき、生活も活気に満ちている感じをうけます。図書館だよりも隔月発行になってから一年目を迎えました。今月号からデザインも少しリニューアルして、新たな気持ちで編集に取り組んでいこうと思っています。紙面に関するご意見・ご要望などありましたら、ぜひお寄せください。